



平成 27 年 5 月 8 日

各 位

会社名 株式会社 小林 洋 行
代表者名 代表取締役社長 細 金 成 光
(コード番号 8742 東証第一部)
問合せ先 執行役員業務部長 渡 辺 宏
(TEL 03-3664-3511)

平成 27 年 3 月期 業績速報値に関するお知らせ

平成 27 年 3 月期の業績につきましては、5 月 15 日に正式発表の予定ですが、現在までの集計結果に基づき概数がまとまりましたので、下記のとおり、速報値としてお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期 連結業績速報値 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

| | 営業収益 | 営業総利益 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-------------------|-------|-------|------|------|-------|
| 平成 27 年 3 月期(速報値) | 3,121 | 2,115 | △242 | △179 | 171 |
| 平成 26 年 3 月期(実績) | 3,078 | 1,767 | △506 | △412 | 28 |
| 増減率 (%) | 1.4 | 19.7 | — | — | 493.8 |

2. 連結業績の概要

平成 27 年 3 月期における当社グループの主要な事業の営業収益の内訳は、投資・金融サービス業では受取手数料が 1,478 百万円 (前期比 10.3%増)、自己売買益 80 百万円 (前期は売買損 23 百万円) となりました。また、生活・環境事業は 416 百万円 (前期比 101.5%増)、スポーツ施設提供業は 441 百万円 (前期比 6.6%増) となり、不動産業は 599 百万円 (前期比 41.9%減) となっております。

これらの結果、当期は、営業収益 3,121 百万円 (前期比 1.4%増)、営業総利益 2,115 百万円 (前期比 19.7%増)、営業損失 242 百万円 (前期は営業損失 506 百万円)、経常損失 179 百万円 (前期は経常損失 412 百万円) となる見込みであります。また、固定資産除却損 35 百万円などの特別損失 53 百万円がありましたが、投資有価証券売却益 468 百万円などの特別利益 501 百万円を計上したため、当期純利益 171 百万円 (前期比 493.8%増) となる見込みであります。

3. 平成 27 年 3 月期 個別業績速報値 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

| | 営業収益 | 営業総利益 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-------------------|------|-------|------|------|-------|
| 平成 27 年 3 月期(速報値) | 303 | 117 | △186 | △158 | 213 |
| 平成 26 年 3 月期(実績) | 233 | 87 | △193 | △148 | 158 |
| 増減率 (%) | 30.4 | 34.2 | — | — | 35.3 |

4. 個別業績の概要

平成 27 年 3 月期における当社の主な営業収益は、賃貸料収入 232 百万円 (前期比 14.2%増) などであり、営業収益は 303 百万円 (前期比 30.4%増)、営業総利益 117 百万円 (前期比 34.2%増)、営業損失 186 百万円 (前期は営業損失 193 百万円)、経常損失 158 百万円 (前期は経常損失 148 百万円) となっております。また、特別利益として投資有価証券売却益 407 百万円を計上したことにより、当期純利益 213 百万円 (前期比 35.3%増) となる見込みであります。

(注) 当社グループの主たる事業である投資・金融サービス業は、商品市場、株式市況、為替相場等の変動により大きな影響を受ける傾向があり、業績予想を行うことが困難であるため開示しておりません。また、上記に記載した速報値は、現時点までの集計結果に基づいて作成したものであり、実際の業績は、速報値と異なる場合があります。

以 上